



公民館館報

# いんぎらあと

公民館館報 第52号  
西南部公民館  
編集 広報部  
TEL 240-8860 FAX 240-8960  
(E-mail)  
seinanbu-k@spacelan.ne.jp



## contents

手品教室 化学実験教室 お楽しみバスツアー  
健康講演会 いろは賞表彰式 成人式  
町対抗ボウリング大会 公民館大会 消防訓練  
特ダネ西南部



# 平成二十六年度 成人式 大人の自覚と責任



一月十日土曜日、マリアーヂュ金沢にて三館合同成人式が行われました。西南部校区の新成人は百三十二名で、百名が成人式に臨みました。押野校下代表の村田瑞季さんによる市民憲章唱和の後、西南部校下代表の宮崎詩歩さんが記念品を受け取りました。昨年十両入りを果たした大相撲の輝関は西南部中学校出身で今年二十歳となり集まった新成人たちと同窓生になります。ビデオメッセージが披露されました。新成人の謝辞を当番館の三和校下代表の中井雅士さんが読み上げました。式典終了後は校下ごとに記念撮影が行われ祝宴に入りました。着飾った新成人たちで会場が明るく華やかな空気に包まれていました。

## 新成人の一言



(脇坂)



- 清水琢斗さん(八日市出) 皆、成人おめでとうございます。
- 東川幸平さん(八日市出東) 感謝の気持ちを忘れずがんばります。
- 窪 朝美さん(西金沢四) これから社会人の仲間入りなので頑張っていきたいです。
- 山本翔太さん(西金沢四) 自覚を持ち、責任ある行動をしていきたいと思います。
- 若林珠里さん(西金沢四) すてきな大人になれるようにがんばる!!
- 高山峻輔さん(西金沢三) 何事も社会人としての自覚を持って行動したい。
- 松田龍太郎さん(西金沢三) 素敵な大人になります。
- 脇坂萌子さん(西金沢三) 自分の夢(目標)に向かつて頑張ります。
- 桂 昌平さん(西金沢二) 臨機応変
- 長田陽介さん(西金沢二) ハタチになりました。今まで関わって下さったみなさまありがとうございます。仕事がんばるこー!
- 江端 萌さん(新町東) 素敵な大人になりたいです★
- 京念駿太郎さん(新町西) これからは自分のことだけでなく相手や全体を考えて行動する。
- 坂本凌将さん(新町西) たくさんの方に支えられて成人を向かえる事が出来ました。大人になるという自覚を持ち頑張っていきます。
- 山本隆彰さん(新町西) BIGになる!!

砺波慶子さん(新町西)

松下七星さん(新町中)

池村奈央さん(新保本)

池村奈知さん(新保本)

沖野里香さん(新保本)

酒井佳祐さん(新保本)

中村菜々さん(新保本)

辻 伶奈さん(新保本)

福光良雅さん(新保本)

松本瑞穂さん(新保本)

三鍋舞子さん(新保本)

山口夏実さん(新保本)

吉谷友汰さん(新保本)

木戸宏樹さん(新保三)

長田拓巳さん(新保三)

行永佳崇さん(新保二)

小谷沙也さん(新八日市出)

押野から出席...社会人の一員になったという自覚をもって日々感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいです。

人生の節目、二十歳を無事迎える事ができました。お父さん、お母さん今までありがとうございます。

これからは大人としての責任と自覚をもって今目指している目標に向かつて頑張ります。これまで支えてくださった方々に感謝です。

これまで育ててくれた両親や支えてくれた友人たちに感謝して、社会人としての自覚をもって東京での新生活を頑張ります。

将来の夢に向かつて頑張ります。

先生方や地元の友人に早く会いたいです。

社会人としての自覚を持ち頑張っていきたいと思います。

成人になったけど実感ないと思う!

大人として責任ある行動をします。

よろしくお願いします。

二十歳を迎えるにあたって、勉強面、生活面など様々な面でよりステップアップしていきたいです。

大人として自覚を持って社会に貢献できるように頑張ります。

社会人の一人として責任と自覚を持ち行動していきたいと思えます。

社会人として恥ずかしくないようにふるまっていきたいです。

成人になり責任のある行動をとる。

ほくも青春したい。

感謝!

ハタチも笑顔で☆

今後は責任ある行動をとりたいと思えます。

責任をもって行動する大人になります。

無事成人を迎えることができました。これからは一人の大人として少しでも社会の役に立てるよう頑張ります。

かっこいい大人になります。

大人の第歩として出席するのが楽しみです。

現状満足せずに日々努力!!そして成長!!

みんな二十歳の顔してるかな!!

世界に羽ばたきます。





# 手品教室



## ワクワク不思議 マジックの魅力

島畑 秀一 (八日市出町)

マジックは、テレビでもついつい見入ってしまうものですが、そんなマジックを身近で見られるというところで、子どもと一緒に楽しみにしておりました。

当日、目の前で実際に見るとテレビよりもはるかにわくわくした楽しい時間でした。マジシャンルパンさんのマジックを見せてもらいながら、タネが想像出来たかと思えば、「え！？どうなったの！」と不思議なままひとつひとつのマジックが終了していききました。最後までわからない、気づけない、だからこそ面白いマジックなんだなあと体感することができ、マジックの不思議にも興味が湧きました。さらに今回は、マジシャンルパンさんからマジックを教えて頂きました。この貴重な機会です。ありがとうございました。

来たらと思いましたが。マジシャンルパンさんも話していました。練習の繰り返し、特に言葉や話し方もすごく重要だと今回参加して感じたのが印象的でした。



## ルパンに釘付け!

大崎 由香里 (新保本第三)

今日は待ちに待ったマジックショー。いつもとは違い、前日から準備万端の娘。迎えに行ったお友達も雨の中とても寒いのに傘をさして外で待つてくれました。車の中ではランプの見せ合いや「どんなマジックするのか？」などと公民館に着くまでみんなで盛り上がり上がっていました。

いよいよマジシャンルパンの参上です。子ども達もいつにない真剣な様子でルパンに釘付けでした。中でも、何も塗られていない食パンを紙袋の中に入れての、一瞬にしてイチゴジャムが塗られていたマジックには大人もびっくり。

後半には手品教室があり種類かされたマジック道具をみんなで作成。「お母さん、これどうするの?」「おばあちゃん、これ難しいね!」などと言いながら、でも楽しそうに作られていたのが印象的でした。日頃、多忙な中での孫さんやお子さんと一緒に過ごせた時間は良い思い出になったのではないかと思います。

## 消防訓練 備えあれば憂いなし



二月二十一日土曜日に、公民館の消防訓練が行われました。ポイスカウトの子ども達を含め四十人ほどの人が集まりました。館長の挨拶があり、突然の非常ベルに驚きながらも、皆さん順序良く非常口から屋外に避難しました。外では、人員点呼の後、本田商会の方の指導で、消火器訓練を行いました。順番に火元に見立てたカラコーンに向けて消火剤(訓練なので消化器内に充填された水)を



噴射しました。その後ホールで防災ビデオを視聴し、三つの「助」を勉強しました。第一は「自助」自分のことは自分で守る、第二は「共助」お互いに助け合う、第三は「公助」公的機関に助けを求めるといことです。怖さを知り、備えておく「備えあれば憂いなし」をお互いに確認して訓練を終わりました。(種本)





# 町対抗ボウリング大会



二月一日、日曜日、ジャンボボールで町対抗ボウリング大会が開催されました。ボウリングを楽しむ人が増えつつあるようで、今年は去年より多い、百二十名の参加がありました。参加人数が増えているだけではなく、技術的なレベルもアップしているようでした。優勝は八日市出町チーム、準優勝は西金沢四丁目Bチーム、三位は新保本Aチームでした。今年は飛び賞が設けられ、期待に胸を膨らます選手達で最後まで盛り上がりました。(脇坂)



## 優勝の秘訣は笑顔

西田 敦志(八日市出町)

三年前から、休みの日ぐらい一人になりたいと始めた個人競技であるボウリングですが、逆にボウリングを通じて、とても多くの人と付き合うことになりました。時には敵として、時にはチームを組んで競技会へ参加したり、練習会やボウリングを離れた飲み会などに参加することで多くの出会いを得ることになりました。

今回の大会も、町会の皆さんとのふれあいの場として大変有意義なものだと思えます。八日市出町町会は世帯数が少ない町会の為、わずかに四名の出場者を集めるのが毎年大変ですが、出場をお願いして町内を回るだけでも多くのコミュニケーションが生まれますし、チームで戦うことは一体感も生まれます。大会を準備、運営にご尽力いただいた公民館委員の方々にこころより感謝申し上げます。

さて、八日市出町の勝利への秘訣を一つ紹介します。第一ゲーム。六十歳以上の部、元町会長から競技開始です。一投目左、二投目右にガーター。第一フレーム〇点。つづく私もガーターを出し

て、散々のスタート。ところがこれがよかった。緊張のほぐれたチーム内の笑顔は絶えることが無く、元町会長のスコアはぐんぐん伸びて自己最高スコア。チームもそれに引っぱり張られ終わってみれば好成績。元町内会長の戦略(笑)で、和気あいあいと投げ続けた結果の勝利でした。

過去の大会を見ていると、スコアは年々上がっている様子。出町町会は練習はしていませんが、笑顔を増やすことを目指してまた来年も頑張っていこうと思います。





# いろは賞授賞式

十二月十七日、水曜日、いろは賞授賞式が行われました。地域活動に貢献のあった中学生が子ども会連合会から推薦されて受賞しました。中学になると勉強や部活動が忙しくなり地域活動に参加しなくなる傾向があるなか、受賞した子どもたちは、勉強やクラブ活動と地域活動を両立させ、活動のリーダーとして活躍しました。地域活動の第一歩を歩んだということ、「いろは賞」という名前が付けられました。表彰式に先立って西南部青少年健全育成協議会会長の中橋



雅彦さんに「地域活動で学んだこと」と題して講演していただきました。子ども会連合会委員長の赤堀智也さんから推薦理由が発表された後、中川俊一西南部校下町会連合会会長、坪坂義嗣西南部中学校校長から励ましの言葉をいただきました。受賞した皆さんは、米田慎作さん（新保本第三）、宮本柚花さん（西金沢二）、大橋愛弓さん（八日市出東）、北本悠乃さん（古府南第二）、長田麗花さん（八日市出）、金田夏葵さん（新八日市出）、高木咲良さん（古府南第二）の七名です。



(協坂)

# 健康講演会

## がん患者が話す最近のがん治療とがん細胞の特徴



十二月三日、火曜日、西南部公民館二階ホールで健康講演会が開かれました。お話をしていただいた栗原孝行さん（八日市出東）は、茨城県出身で金沢医科大学でお仕事をされていました。二〇一四年にがんの告知を受けて、治療に入りました。医療関係でお仕事をされていたことから、がんのこ

栗原さんは年に一回の検査を受けていました。告知を受けた時、自覚症状は全くなかったそうです。早期発見と言いますが、タバコを吸っていると肺がんは見つけにくいそうで、ドクターはそれを恐れているそうです。がんが発見され、「確定診断」と言つてがんのタイプを決定するのに一ヶ月かかるそうです。栗原さん曰く、「主治医と仲良くなるのがキープイント」だそうです。診察明細や領収証は質問材料になるのできちんと取っておくほうがいいそうです。また、抗がん剤は強い薬で副作用が出ます。その症状もノート



(協坂)

に記録しておくことと主治医にしっかりと相談ができます。お話を伺うと、客観的な事実と記録をもとに、主治医と相談しながら治療を続けることが大事なのだと感じました。

最後に、栗原さんは、「五十歳過ぎたら、病気は放っておいても治らない。病院できちんと治療しなければならぬ。」と強調されました。

(協坂)



# 不思議がいっぱい化学実験



十一月三十日、公民館で「親子ふれあいワーク」として化学実験教室がありました。化学実験の指導をしていただいたのは、金沢高校の化学の先生である島弘史さんです。普段は見ることもない液体窒素の実験に参加者たちはびっくりの連続。ゴムボールが植木鉢のように割れたり、バナナで釘を打つたり、バラの花がパラパラと砕けたり、不思議なことが次々に起こります。袋に閉じ込めた二酸化炭

素が液体窒素の中でドライアイスに変身。それを、フィルムケースに入れて蓋をしておくと、二酸化炭素に戻って体積が増えて、フィルムケースが大爆発を起こします。マシュマロを液体窒素で凍らせると、サクサクのお菓子に早変わり。一味違ったマシュマロは大好評でした。後半は昔習った周期表に本物の金属を貼り付けて実物周期表を作りました。

お土産付きで勉強にもなり楽しい化学実験教室は大盛況でした。



(脇坂)



# お楽しみバスツアーに参加して

新八日市出町

池田 友紀

父が公民館の役員で、今回のバスツアーのお世話をしていることもあり、母と一緒に参加させてもらいました。行き先は名古屋方面で「見る・知る・そして満足」というキャッチフレーズでした。

当日は朝七時の出発で眼目をごすりながら集合場所に着くと、四十七名の参加者が勢揃いで驚きました。バスの中は和気藹々でお菓子をもらい、そのう

ちビンゴゲームが始まり、なんと早いうちにリーチになり、そのまま上位でビンゴしました。初めてビンゴゲームで賞品をゲットして感激しました。

トヨタ産業技術記念館をゆっくりと見学した後、昼は名古屋の味を堪能しました。午後は清洲城を見学し、その後楽しみにしていたキリンビール工場を見学しました。ビールをたらふくいただいで大満足しました。帰路はこの冬最初で一番の大雪に見舞われ、到着が四時間ほど遅れてしまいました。



今回のツアーを通して、西南部地区の皆さんが、公民館の役員や職員の皆さんと共に、一生懸命、地域の発展と交流の深まりを願う思いが伝わってきました。縁があり二年前に結婚して白山市に住んでいます。それまでの二十一年間お世話になった西南部地区の皆さんが大好きです。西南部地区の今後の発展をお祈りしています。





# 北陸新幹線試乗会報告

## 最高時速二百六十キロ あつという間の試乗会



石川県老人会連合会会長

高蔵 捷一

二月十一日水曜日に金沢・上越妙高間の試乗会に招待され参加しました。最高時速二百六十キロに達しても揺れが少なく静かなことに驚き、車窓から見た日本海と立山連峰の美しさに感動し、あつという間の試乗会でした。皆さんも新幹線で快適な旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

北陸新幹線は金沢と長野・東京の移動時間を短縮しただけでなく、そのことで新たな人の流れを生み出すことにもなるでしょう。開業後は美味しい物や温泉などを求めて多くの方々が来県されると思います。誠心誠意もてなして、何度も金沢へ来てもらえるようにしていきたいですね。



# 特ダネ西南部

# 館報コンクール特別賞受賞

公益社団法人全国公民館連合会主催の第五回「全国公民館報コンクール」に応募したところ、西南部公民館報「いんぎらあと」が特別賞に選ばれました。このコンクールは、公民館の広報活動向上と公民館職員の広報活動における資質向上を目指して二年に一回行われているものです。今回は、百五十九件の応募がありました。審査のポイント、記事の



工夫 \*表現力、読みやすさ、表記の統一 \*紙面構成の見易さ、親しみやすさ、文字の見やすさ、写真の配置、掲載写真 \*編集状況、発刊頻度 \*配布方法、ユニークな発想の五項目にわたります。西南部公民館の館報「いんぎらあと」は各町会から選ばれた公民館委員さんが編集を経て、何回かの原稿を書いたり依頼したり、紙面構成を考え出来上がります。まさに努力の結晶です。特別賞を受賞できたことを励みに、ますます、公民館と地域の皆さんを、地域の皆さん同士をつないでいける広報になるように努力していきたいと思えます。(脇坂)



(副賞としていただきました)



# 第五十二回金沢市公民館大会

二月二十二日、金沢市文化ホールで第五十二回金沢市公民館大会『公民館フェア』が開催されました。大会は地域に貢献のあった方々への表彰が行われ、小立野・花園公民館の活動発表、午後からはコーラスフェスティバルが行われました。西南部公民館からは、公民館運営委員の小林昭進さん（八日市出町東）が十五年勤続表彰を受けました。



## 受賞に感謝

運営委員 小林 昭進

昭和五十五年四月に八日市出町東町会にやってきました。当時は小学校も公民館もなく、昭和五十八年に西南部小学校が開校、昭和五十九年に西南部校下町会連合会が設立、平成三年には西南部公民館が開館されました。

平成九年より町会長として「犯罪者を出さない」「犯罪に会わない」「活気ある明るい住みよいまちづくり」を目標に努力してきました。役員会では挨拶運動を提案し、「おはよう会」を立ち上げました。はじめは恥ずかしいのか返事のなかった子ども達も、三日目からは元気な声で挨拶できるようになりました。二年目からは定着し、現在も継続しています。町内の休耕田を借り受け応募のあった二十名で家庭菜園を始めました。初心者ばかりでしたが和気藹々と野菜作りを楽しみました。会話が弾み、絆の深まりを感じました。収穫祭の話が持ち上がり、青壮年部主催の餅つき大会に、野菜を持ち寄り、めった汁やバーベキューを楽しみ、今では町会一番のイベントに発展しました。こういった町の活動を通して、公民館、校下の事業に多くの人が参加するよう



になり大変活気に満ちるようになりました。

公民館運営委員として十七年目になりますが、今回の受賞は一人のものではなく、地域住民の努力のおかげだと思います。この受賞は初心にかえり、もっと努力するようにという意味の受賞だと思います。今後も頑張っていきたいと思っています。

## 次年度予定

- 4月12日(日) 町對抗GG大会 [市民芸術村芝生広場]
- 5月17日(日) 町對抗ソフトボール大会 [西南部中学校グラウンド]
- 8月2日(日) チカモリ縄文まつり [チカモリ遺跡公園・埋蔵文化財収蔵庫]
- 9月27日(日) 社会体育大会 [西南部小学校グラウンド]
- 10月24日(土)、10月25日(日) 文化祭 [西南部公民館]
- 11月15日(日) 金沢マラソン [マリアージュ金沢]
- 1月9日(土) 三館合同成人式 [ジャンボボール]
- 2月7日(日) 町對抗ボウリング大会 [ジャンボボール]



萩原 有希  
(西金沢4丁目町会)

一月から事務員として勤務しております。まだまだわからないことばかりですが、毎日皆様の笑顔に助けられ楽しく働かせて頂いております。一生懸命頑張りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

## 編集後記

北陸新幹線が開業し、金沢、石川、北陸が脚光を浴び、新しい時代が開かれようとしています。私たちの気付かない北陸の良さは、訪れてくれる方たちとの交流の中でしか認識できないのではないかと思います。素直に耳を傾ける、そんな柔軟な姿勢が問われる年になりそうです。